

# 学報



岐阜観光コンベンション協会と包括連携協定を締結

2017年6月 Vol. 718

タイ王国 シーナカリンウィロート大学関係者が学長を表敬訪問	01
岐阜大学生チームが「第9回学生金型グランプリ」で優勝	02
「日中大学フェア&フォーラム in CHINA 2017」に参加	03
スマート金型開発拠点キックオフミーティングを開催	05
平成29年度第2回学長記者会見を実施	06
岐阜大学出前講座（第1回）を開催	07
留学生センター 第6回郡上踊りワークショップを開催	08
春のクリーンキャンパスを実施	10
第8回連合農学研究科セミナーを開催	11
岐阜観光コンベンション協会と包括連携協定を締結	12
教職大学院研究開発指定校委嘱状交付式が開催	13
第48回全国国立大学法人放射線診療部門会議を開催	14
岐阜大学・FC岐阜 環境連携事業	
岐阜う米(まい)プロジェクト『親子田植え体験・どろんこサッカー』を開催	15
学位授与	17
表彰受賞者	18
産官学連携の実施状況	19
メディア掲載一覧	20
諸会議	24
主要日誌	26
人事異動（学内限定）	27

## タイ王国 シーナカリンウィロート大学関係者が学長を表敬訪問

平成29年5月9日（火）にタイ王国シーナカリンウィロート大学関係者が森脇学長を表敬訪問した。教育学部は平成27年3月よりシーナカリンウィロート大学教育学部と部局間協定を締結している。この部局間協定に基づき、これからも積極的な研究交流活動を推進することを確認した。

また、今回は特別支援教育の先生が来学し、5月9日（火）、10日（水）に県下の特別支援学校3校を視察した。岐阜県とタイ王国での特別支援教育のあり方を比較しながら、双方が共に新たな発見や課題を認識する貴重な機会となった。



森脇学長表敬訪問



学長室での懇談の様子

## 岐阜大学生チームが「第9回学生金型グランプリ」で優勝

「第9回学生金型グランプリ（（一般社団法人）日本金型工業会主催）」において「プレス金型部門」に出場した本学学生チームが優勝した。また、「プラスチック金型部門」に出場した本学学生チームは銀賞を獲得した。

本グランプリは、金型を学ぶ学生達が製作した金型、成形サンプルを展示し、学生自身が金型製作の設計から金型加工、成形に至る実施内容を説明するもので、今回で9回目の開催となる。民間企業の社員が自由にブースに立ち寄り、学生達と交流できることから、ものづくりの現場で課題となっていることを議論する貴重な場にもなっている。

本学は、3年前にプラスチック金型部門において、一昨年・昨年はプレス金型部門において金賞を受賞しており、両部門併せて今年で4年連続の金賞受賞となった。

5月9日（火）には、今回の成果について、学生チーム及び指導教員による森脇学長への報告会が行われた。

グランプリに出場した学生は、「先輩方は3年連続で金賞を受賞しており、プレッシャーや、課題の難しさに苦労したが、チーム一丸となって取り組み、結果が出せた。」と報告し、森脇学長は、「素晴らしい成果である。ぜひ後輩へも技術課題を克服した時の喜びや難題に取り組む姿勢の大切さを伝えてほしい。」と称えた。



受賞報告の様子



集合写真

「日中大学フェア&フォーラム in CHINA 2017」に参加

平成 29 年 5 月 13 日（土）から 5 月 16 日（火）まで、中国上海市及び杭州市で開催された「日中大学フェア&フォーラム in CHINA 2017」に、森脇久隆学長，王志剛副学長（産官学連携担当），細野光章教授（研究推進・社会連携機構産官学連携推進本部）らが参加した。

本フェアは，国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が主催し，日本の大学等の研究成果の発表・展示等を行い，日本の大学等と中国の大学等とのマッチングの場を提供されたものである。

5 月 13 日（土）の午後は，「日中大学学長個別会談」が行われ，森脇学長は，李大勇ハルビン理工大学長らと大学紹介や交流に関して意見交換を行った。



李大勇ハルビン理工大学長と懇談をする森脇学長



本学関係者とハルビン理工大学関係者

5 月 14 日（日）の午後は，5 つの分科会が行われ，森脇学長は，「岐阜大学の国際化および国際人材育成について」と題して本学の紹介をしました。



プレゼンを行う森脇学長



分科会の様子

5月14日(日)の分科会終了後及び5月15日(月)(杭州会場)の午後は、マッチングの場が提供され、本学から、留学生募集情報、産官学連携情報、研究成果・技術シーズ等を出展した。ブースには、中国の大学・研究機関・企業等から多くの来場者が訪れ、今後の優秀な人材の確保や共同研究・技術移転等に結びつけられることが期待される有意義なフェアとなった。



マッチング会場（上海）の様子



マッチング会場（杭州）の様子

## スマート金型開発拠点キックオフミーティングを開催

5月19日（金）、「岐阜大学スマート金型開発拠点整備事業」についてキックオフミーティングを開催した。

本事業は平成28年度文部科学省補正予算（第2号）地域科学技術実証拠点整備事業の対象事業であり、金型と成形機を金型IoTプラットフォームに連結し、成形不良の予兆を捉え自立的に成形条件を調整し得るスマート生産システムを産学官連携により世界に先駆けて事業化し、地域製造業の競争力を格段に向上させることを目的として平成30年度からの運用に向けて必要な整備を進めている。

今回のキックオフミーティングは参画予定企業の紹介及び運営方法等についての確認のために開催し、参画予定企業13社31名を含む約60名が参加した。

冒頭、王副学長からの挨拶の後、各社から会社紹介、研究したい内容、本事業への意気込み等について話があった。その後、本学より事業の趣旨説明、組織運営、共同研究の契約形態に関する説明を行った。

参画予定企業が一堂に会する初めての機会であり、意見交換を行い、改めて本事業の目的を認識することで本事業への気運をより一層高めることとなった。



（写真）副学長による挨拶



（写真）会場の様子

平成29年度第2回学長記者会見を実施

本学は、5月17日（水）に、平成29年度第2回学長記者会見を実施した。

今回の会見では、森脇学長から「生命の鎖統合研究センターの拠点への展望」について、「岐阜大学の将来ビジョン」と関連させて説明を行った後、詳細について、同センターの石田センター長、安藤弘宗教授、鈴木健一教授から説明を行った。

安藤教授、鈴木教授から国内トップレベルの糖鎖研究が進んでいることを資料を用いて説明し、今後同センターの「つくる・ひも解く・活かす」の3つの研究テーマを駆使することによって創薬へとつないでいく展望を語った。

また、会見後に同センターに設置されている顕微鏡システムの見学も行われた。



森脇学長による説明



鈴木教授（左）、安藤教授による説明



顕微鏡システム

## 岐阜大学出前講座（第1回）を開催

5月20日（土）に、本学が大垣市に所有する旧早野邸セミナーハウスにおいて、平成29年度第1回岐阜大学出前講座を開催した。

今回は、川崎雅規医学部附属病院准教授から「最新の画像診断で明らかになった心筋梗塞発症のメカニズムと予防法」と題して、危険因子と冠動脈疾患発生頻度、動脈硬化による心臓病の発症率等について説明があった。出前講座終了後は受講者と活発な意見交換を行い「研究が進んでいることに驚いた」、「わかりやすく良かった」といった好評の声が寄せられた。



出前講座の様子

## 留学生センター 第6回郡上踊りワークショップを開催

留学生センターは、平成29年5月24日（水）、柳戸会館1階集会ホールにおいて、郷土芸能のひとつであり国重要無形民俗文化財の指定を受けている「郡上踊り」を学ぶワークショップを開催した。当日は、留学生、日本人学生、教職員約30人が参加した。このワークショップは、サマースクール（受入）郡上プログラムや本学との地域連携協定の締結などの交流実績がある郡上市との交流促進の一環として実施しているもので、今回で6回目の開催となる。

ワークショップが始まる前に、学生たちは、美濃市の国際交流支援グループ「せびあ会」の方々に浴衣を着付けてもらい、初めて履く下駄で郡上踊りに挑戦した。色とりどりの浴衣を着たアメリカ、ガーナ、韓国、スウェーデン、タイ、中国、ペルー、マレーシア、そして日本の学生たちは、踊りが始まる前から写真を撮り合って大いに盛り上がった。

ワークショップには、郡上踊りの本場、郡上市八幡町から遠藤光生氏、熊澤里重氏を講師としてお招きした。最初に郡上市や郡上踊りの概要についての説明を聞いてから、郡上踊りの中で代表的な曲の「かわさき」と「春駒」の2曲の踊りを習った。

最初は講師の踊りを追うのが精一杯だった学生たちも、最後にはリズム感よく楽しそうに踊れるようになった。講師による「優秀踊り子」の選考では、4人の留学生が選ばれ、講師から賞品が手渡された。また、参加者全員に「参加証」が渡された。最後に全員で記念写真を撮り、盛況のうちにワークショップを終えた。



「かわさき」ポーズで集合写真



「かわさき」を習う学生たち



浴衣姿の女子学生たち



踊り講師と男子学生たち

### 春のクリーンキャンパスを実施

5月24日（水）、清掃活動「春のクリーンキャンパス」を実施した。

本学は、平成21年に『環境ユニバーシティ』を宣言し、環境に配慮した大学づくりに継続して取り組んでおり、環境対策活動の一環として、年2回クリーンキャンパスを行っている。

当日は、役員をはじめ教職員や学生798名の参加があり、横山総務・財務担当理事の挨拶の後、1時間程度キャンパス内のごみ拾いや、除草活動を行った。本学のキャンパス内に校舎がある岐阜薬科大学の職員の参加もあり、ともに清掃活動を行った。

また、キャンパス内の清掃活動とともに、キャンパス周辺を流れる新堀川の川沿いの清掃も行った。さらに、「現代社会とボランティア・地域活動」を受講する学生により、岐阜大学の憩いと交流の場である「丸池」の清掃活動も合わせて行われた。この活動は学生により企画され、教職員の協力のもと実施された。清掃後に、地域科学部の向井准教授より、「丸池」で捕獲した生物の説明と、特定外来種を増やさないために、飼育していたものの由来が分からないものは外に放すことは止めようとのミニ講義が開催されました。



構内の清掃活動の様子



丸池の清掃活動の様子



新堀川の清掃活動の様子

## 第8回連合農学研究科セミナーを開催

連合農学研究科では、平成29年5月24日（水）に参加者42名（学生28名、教職員等8名、企業6名）の下、第8回連合農学研究科セミナー～ひらめき☆ときめき研究インターンシップ～を開催した。

千家正照研究科長の挨拶のあと、最初に本研究科の授業科目「研究インターンシップ」の成果報告を4名の学生が行った。全員がIC-GU12加盟大学等の海外への研修であり、現地の生活環境や研修先の教員とのコミュニケーションを図りながら研究を進めたこと等、普段研究室では経験できない貴重な体験を数多く行い、今後の自分の研究にどう役立たせるかについて報告した。

続いて、本研究科の教育コンソーシアム後援会インダストリー一部会参加企業5社の代表者から企業紹介があった。講演後、企業代表者と学生の懇談の場を設け、参加した学生たちからは企業が求める学生像等質問があり、活発な議論となった。

## 〈プログラム〉

## 1. 研究インターンシップ報告

- ・Auliana Afandi (アウリアナ アファンディ D2)  
GGPC、ランポン大学、ガジャマダ大学 2016.10.11-11.11
- ・Methawee Peanparkdee (メーターウィー ピアンパークディー D3)  
チュラロンコン大学2016.11.20-11.30
- ・Siwattra Choodej (シワトラ チュジュ D2)  
チュラロンコン大学2017.1.6-2.18
- ・榎本 拓央 (えのもと たくお D2)  
インド工科大学2017.1.6-2.28

## 2. 企業紹介

インダストリー一部会参加企業5社による講演

- ・株式会社岐阜セラック製造所 ・株式会社三祐コンサルタンツ ・太陽化学株式会社
- ・一丸ファルコス株式会社 ・アピ株式会社



研究インターンシップ報告をする榎本拓央  
(D2) さん



企業紹介をするアピ株式会社 秦健敏さん

## 岐阜観光コンベンション協会と包括連携協定を締結

岐阜大学と公益財団法人岐阜観光コンベンション協会は、5月26日（金）に包括連携協定を締結した。

本協定は、岐阜市の魅力発信や国内及び国際学会等のコンベンションの積極的な誘致・開催の推進を通じて、地域における知的基盤の強化を図り、国内外から多様な人材が当地域に集積・交流する取り組みを行うため、相互の連携・協力を目的としている。

協定締結式では、村瀬幸雄岐阜観光コンベンション協会理事長より「いっそう連携を深め、この地域の発展・活性化に努めていけるようにしたい」森脇学長からは「大学全体として、地域活性化したい」と挨拶があった。

今後、市の交流人口拡大や大学のブランド力向上を目指す取り組みを積極的に行う予定。



包括連携協定を交わす森脇学長（右）と村瀬理事長

## 教職大学院研究開発指定校委嘱状交付式が開催

大学院教育学研究科教職実践開発専攻（教職大学院）では、教職大学院の教育及び研究に関連する研究活動を組織的に推進し、それを通じた社会貢献を図るために、教育現場の今日的課題を研究開発する「研究開発指定校」を設けている。

平成 29 年度から 2 年間、岐阜市立徹明さくら小学校を研究開発指定校に委嘱し、「発達段階に応じたアクティブ・ラーニングの開発研究」を行う。平成 29 年 5 月 26 日（金）、岐阜市教育委員会において、委嘱状交付式が行われた。



右から、岐阜市早川教育長，岐阜市立徹明さくら小学校藤田校長，池谷教育学研究科長，田村教職大学院准教授

## 第 48 回全国国立大学法人放射線診療部門会議を開催

5月26日(金)、岐阜大学を当番校として、「第48回全国国立大学法人放射線診療部門会議」を長良川国際会議場で開催した。

この会議は、各国立大学病院放射線部の共通の課題を審議・検討する場として毎年1回開催しており、48回目を数える今回は、全国の国立大学病院より放射線部部长、診療放射線技師長等、123名の参加があった。

小倉岐阜大学医学部附属病院長の挨拶後、各国立大学病院放射線部の共通の課題等として「医学生放射線業務従事者の登録について」及び「読影の補助の定義の確認について」について討論を行った。また、業務の向上の観点から、「防護の最適化のための診断参考レベル(DRL)」についての講演、「放射線診療における看護師の役割について」と題したシンポジウムを行うとともに、文部科学省高等教育局医学教育課大学病院支援室の西尾和幸病院第一係長から「大学病院を取り巻く諸課題について」説明をいただいた。

さまざまな観点からの発表・討論・情報交換が行われ、盛況のうちに終了した。



会議の様子

## 岐阜大学・F C岐阜 環境連携事業

岐阜う<sup>まい</sup>米プロジェクト『親子田植え体験・どろんこサッカー』を開催

5月28日(日)、「岐阜大学と岐阜フットボールクラブとの環境保全における連携に関する覚書」に基づき、「親子田植え体験・どろんこサッカー」を応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター柳戸農場の水田で行った。

これは、お米ができる自然環境をより身近に感じ、環境保全について考えてもらうことを目的に、田植えから収穫・販売までを岐阜大学とF C岐阜が協力して行う「岐阜う<sup>まい</sup>米プロジェクト」の第一弾で、今回で3回目の開催となる。

当日は、教育学部附属小学校児童とF C岐阜サッカースクール生の合計38名が参加した。

はじめに、岐阜フィールド科学教育研究センター長の大場伸也教授より、稲の苗や堆肥についての講義があった。大場教授は、緑の苗と、アルビノの白い苗を子どもたちに見せながら違いを説明し、また牛糞や生き物の死骸なども米を育てるうえで大切な堆肥となることを話され、子供たちは時に驚きの声をあげながら、興味深げに話に聞き入っていた。

その後、泥の感触に歓声を上げながら田んぼに入った子どもたちは、スタッフの掛け声に合わせて、一步一步前に進みながら丁寧にハツシモの苗を植えた。

どろんこサッカーでは、4チームに分かれて試合を行った。子どもたちは泥に足を取られ苦戦しながらも、転んでもお構いなしに、全身泥だらけになって夢中でボールを追いかけた。

イベント中には、カエルを見つけて田んぼをのぞきこんだり、玉ねぎ収穫体験をしたり、農場で収穫した野菜スープを楽しむ子どもたちの姿が見られ、体全体で自然に触れ合うことのできる機会となった。

今後、岐阜う<sup>まい</sup>米プロジェクトでは、今回植えた苗を10月にF C岐阜の選手と一緒に収穫し、今回参加した子どもたちと、F C岐阜の選手にオリジナルの「岐阜う米」として贈るとともに、農場で販売予定。



大場教授の話に熱心に耳を傾ける子どもたち



丁寧に米の苗を植える参加者



田植えには子どもと保護者，総勢 68 名が参加



泥んこになってボールを追いかける子どもたち

## 学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	学位論文名
甲第1050号	博士(医学)	伊東 慶一 いとう けいち	平成29年5月17日	Differences in brain metabolic impairment between chronic mild/moderate TBI patients with and without visible brain lesions based on MRI (MRIでの外傷所見の有無による慢性期軽度及び中等度外傷性脳損傷患者の脳糖代謝の違い)

## 表彰受賞者

### 一般社団法人電子情報通信学科 システムと信号処理サブソサエティ貢献賞 受賞

受賞者：高橋 康宏 工学部准教授

受賞日：平成29年5月11日

### 東海化学工業会 東海化学工業会賞および副賞 受賞

受賞者：宮本 学 工学部助教

業績名：「ゼオライト触媒のマイクロ構造制御による高機能化」

受賞日：平成29年5月22日

### 公益社団法人日本材料学会 平成28年度論文賞 受賞

受賞者：櫻田 修 工学部教授

業績名：「耐環境性に優れた輻射熱反射保護膜の構造設計」

受賞日：平成29年5月27日

### 公益社団法人日本材料学会 平成28年度論文賞 受賞

受賞者：吉田 道之 工学部助教

業績名：「耐環境性に優れた輻射熱反射保護膜の構造設計」

受賞日：平成29年5月27日

## 産官学連携の実施状況

## ○共同研究

(平成29年5月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
次世代金型技術研究センター	土屋 能成	JFE スチール(株)
工学部	王 志剛	日本パーカラライジング(株)
応用生物科学部	岩本 悟志	(株)コモ
工学部	八嶋 厚	太洋基礎工業(株)
工学部	新川 真人	岐阜県工業技術研究所
工学部	板谷 義紀	三菱マテリアル(株)
工学部	小林 孝一	馬居化成工業(株)
工学部	藤田 廣志	メディア(株)
応用生物科学部	八代田 真人	(独)水資源機構
工学部	山本 秀彦	(株)インフォファーム
工学部	仲井 朝美	中央発條(株)
応用生物科学部	西津 貴久	日本水産(株)
工学部	植松 美彦	(株)豊田中央研究所
医学部附属病院	加藤 久和	フェザー安全剃刀(株)
工学部	速水 悟	太平洋工業(株)
応用生物科学部	西津 貴久	三菱ケミカルフーズ(株)
応用生物科学部	千家 正照	(独)水資源機構
工学部	野々村 修一	(株)NIPPO
連合創薬医療情報研究科	赤尾 幸博	バイオゲート(株)
工学部	西田 哲	コダマ樹脂工業(株)
工学部	藤原 裕之	東ソー(株)

## ○受託研究

(平成29年5月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学部附属病院	村上啓雄	岐阜県
流域圏科学研究センター	斎藤 琢	国立研究開発法人森林研究・整備機構
次世代金型技術研究センター	吉田佳典	(株)神戸製鋼所
医学系研究科	深尾敏幸	国立研究開発法人日本医療研究開発機構

## メディア掲載一覧

○新聞

(平成29年5月分)

掲載日	新聞名	内容
5月1日	岐阜	餅つき ヨイショ メディコスで親子イベント
5月2日	中日	わかもの会議にゆっこさん登場 ～大学院生 ゆっこさん～
5月2日	岐阜	◎研究室から大学はいま：現代都市の居住課題克服へ ～教育学部 社会科教育講座 久保倫子 助教～
5月4日	朝日	プリオン病新薬開発 桑田シニア教授着々 岐大大学院「論理的創 薬」駆使 ～連合創薬医療情報研究科 桑田一夫 シニア教授～
5月4日	朝日	ジビエ 鳥獣害の万能薬？ 農作物荒らされ被害年200億 被害減 と消費拡大 両立に課題 ～野生動物管理学研究センター 鈴木正 嗣 センター長～
5月5日	岐阜	ヨーグルト商品化 試作重ね3年 無添加にこだわり ～応用生物 科学部 中川智行 教授～
5月5日	中日	◎施行70年憲法って：若者 高まる平和志向 岐阜大教授による意 識調査 ～地域科学部 近藤 真 教授～
5月5日	岐阜	◎ちほ先生が見た岐阜人の不思議2：家事"休暇", 目立つ外食 ～ 教育学部 大藪千穂 教授～
5月6日	岐阜	リトアニアに日本の歌響け 交流続ける岐阜大名誉教授ら来月公演 ～藤井 洋 工学部名誉教授～
5月7日	岐阜	東海大学野球：春季岐阜リーグ ～硬式野球部～
5月7日	岐阜	◎サンデーコラム：現代人にも2%残る ネアンデルタール人の遺 伝子 ～医学系研究科 國貞隆弘 教授～
5月9日	岐阜	◎研究室から大学はいま：ストレス, 成長のきっかけに ～医学部 看護学科 魚住郁子 准教授～
5月9日	岐阜	東海大学野球：春季岐阜リーグ ～硬式野球部～
5月10日	朝日	大学教員ら共謀罪反対
5月10日	岐阜	共謀罪反対で共同声明 県内大学の有志3団体
5月10日	岐阜	患者と意思疎通, 大切に 岐阜大病院 看護師が「話す会」 ～医 学部附属病院 廣瀬泰子 看護部長～
5月11日	読売	常温・無触媒で水素製造 岐阜大・神原教授ら装置開発 貯蔵や運 搬適したアンモニアが原料 ～次世代エネルギー研究センター 神 原信志 センター長～
5月11日	岐阜	育休明け麻酔医に講座 岐阜大, 技術維持サポート ～医学系研究 科 飯田宏樹 教授～

5月11日	中日	「共謀罪」に強く反対 大学教職員ら 県内3団体声明
5月12日	岐阜	看護の日 県内医療関係者座談会 助産師の育成急務 キャリア教育も重要 ～医学部附属病院 廣瀬泰子 看護部長～
5月12日	岐阜	芸人魂 鶺鴒を愉快地 「若者客 増やしたい」 ～岐阜大学硬式野球部員～
5月12日	岐阜	県レク推進校連絡協 発足 「ミナレク運動」普及へ学生協力
5月13日	日本経済	「共謀罪」反対訴えデモ 県内の市民団体「物言う自由守る」 ～地域科学部 近藤 真 教授～
5月13日	朝日	ひざサポーターにシリコンの技 安定と動き両立 岐阜「タナック」開発 ～工学部 松下光次郎 助教～
5月14日	中日	◎NIE 新聞で学ぼう：大学生「新聞トーク」 確かな情報の源 ～地域科学部4年 大塚陽也さん～
5月14日	岐阜	◎サンデーコラム：子どもの生きる力 家族の見守りで育む ～教育学部 春日晃章 教授～
5月14日	岐阜	◎講座：情報通信技術（ICT）を活用した英語の電子書籍出版 ～元教育学部教授 藤掛庄市さん～
5月16日	岐阜	◎研究室から大学はいま：プラズマ物理を数学で解明 ～工学部電気電子・情報工学科 近藤信太郎 准教授～
5月16日	朝日	地域医療の理念 診療所長が講演
5月16日	岐阜	除草ヤギ隊、さあ集大成 美濃加茂市 最終実証実験、16頭放牧 ～応用生物科学部 八代田真人 教授～
5月16日	毎日	ヤギさん活用、着々 放置竹林解消、事業化に道 ～応用生物科学部 八代田真人 教授～
5月17日	中日	大学での軍事研究に警鐘 九条の会 岐阜大・新村教授が講演 ～工学部 新村昌治 教授～
5月17日	岐阜	昼休みに学部間交流 ランチセミナー 研究者ら活動発表 ～研究推進・社会連携機構 小林雅典 特任教授～
5月18日	中日	岐阜大が世界初観察 生きている細胞膜上の糖鎖 ～生命の鎖統合研究センター～
5月18日	岐阜	岐阜大「生命の鎖センター」来月2日開所 糖鎖研究に先進顕微鏡25人参画「世界的拠点に」 ～生命の鎖統合研究センター～
5月19日	読売	学生監督プレーボール 授業の合間に指導 春季リーグで初勝利 ～硬式野球部 大学院1年 関谷竜成さん～
5月19日	岐阜	◎ちほ先生が見た岐阜人の不思議3：寿司好き 海に憧れ？回転寿司人気 ～教育学部 大藪千穂 教授～

5月20日	岐阜	名古屋副市長就任へ 岐阜大卒 堀場氏 ～岐阜大学卒 堀場和夫さん～
5月21日	岐阜	天気予報で商売"快晴" 岐阜大応用気象研究センター長が講演 小売業などへ活用法紹介 ～工学部応用気象研究センター長 吉野純 准教授～
5月23日	岐阜	◎研究室から大学はいま：都市の温暖化から健康を守る ～地域科学部地域政策学科 十二村佳樹 准教授～
5月24日	朝日	風船でっかい 園児と学生歓声 ～教育学研究科 学生ら 40人～
5月24日	中日	減災学び地域に生かせ 岐阜で「未来塾」の入塾式 ～清流の国ぎふ防災・減災センター 副センター長 能島暢呂 工学部教授～
5月24日	中日	公共施設運用 民間の力活用へ 岐阜でセミナー 官民140人が参加
5月25日	読売	8国立大 地震時連携へ 東海4県 南海トラフなど想定
5月25日	岐阜	ぎふ PPP/PFI 推進フォーラム 産官学で導入促進へ発足 岐阜大や自治体, 県内各社参加
5月25日	中日	熊本派遣教諭4人 心のケア 大切さ訴え 県庁で教育長に活動報告
5月25日	中日	「共謀罪」に学生疑問の声 岐阜大で新聞カフェ
5月26日	中日	理想の学校 自分たちで提案 岐阜で催し始まる 中・高・大の34人議論 ～ぎふフューチャーセンター～
5月27日	朝日	徹明さくら小を指定 ～教育学研究科 池谷尚剛 研究科長～
5月27日	中日	徹明さくら小に委嘱 岐阜大大学院教育学研究科「研究開発指定校」～教育学研究科 池谷尚剛 研究科長～
5月27日	岐阜	徹明さくら小に委嘱 岐阜大院教育学研究科指定校 ～教育学研究科 池谷尚剛 研究科長～
5月27日	岐阜	交流人口拡大へ協定 岐阜観光コンベンション協会と岐阜大 インターンに留学生採用 ～森脇久隆 学長～
5月28日	岐阜	◎みんなで防災・減災：危険を把握し避難の備えを ～流域圏科学研究センター水系安全部門 兼 地域減災研究センター減災技術開発部門 原田守啓 部門長～
5月29日	中日	泥だらけでサッカー楽しむ 岐阜大農場の田んぼで児童
5月29日	読売	どろんこ平気！児童らサッカー 岐阜大農場で
5月29日	岐阜	◎教えてホームドクター：女性に多い肝斑 紫外線影響, 顔にシミ トラネキサム酸服用, 色素増抑える ～医学部附属病院皮膚科 高

		橋智子 臨床講師～
5月29日	中日	女性音楽家 21 人がクラシック演奏会 岐阜で 25 日 ～植松 峻 名誉教授～
5月30日	中日	観光に留学生の力 岐阜大と連携協定 コンベンション協 ～森脇 久隆 学長～
5月30日	岐阜	高齢による筋力, 精神面の衰え 「フレイル」 予防策探る 岐阜市 健幸創造会議 ～医学系研究科神経内科・老年学分野 木村暁夫 准教授～
5月30日	岐阜	◎研究室から大学はいま:「糖鎖」の研究で治療法開発 ～応用生物 科学部応用生命科学課程 今村彰宏 准教授～
5月31日	毎日	「共謀罪」で反対声明 有志 22 人「言論抑圧つながる」 ～元岐阜 大学教授 吉田千秋さん～
5月31日	中日	「共謀罪」廃案求め声明 県内マスコ OB ら連名で ～元岐阜大学 教授 吉田千秋さん～
5月31日	岐阜	「共謀罪」廃案求める 元大学教授ら 県内有志が声明文 ～元岐 阜大学教授 吉田千秋さん～
5月31日	朝日	元大学教授らが共謀罪反対訴え ～元岐阜大学教授 吉田千秋さん ～

○テレビ・ラジオ・雑誌等

(平成29年5月分)

放送日	番組名	内容
5月8日	FM わっち 12:41～13:00	「岐阜大学からこんにちは」 岐阜大学アメリカンフットボール部「Phantoms」

◇第2回 授業編成専門委員会

5月8日(月)

(審議事項)

1. 授業編成専門委員会長代理について
2. 平成29年度前学期授業評価アンケートについて
3. 平成29年度非常勤講師採用計画の一部変更について
4. 平成29年度前学期特別聴講学生等の履行について
5. 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について
6. 日本語科目及び日本事情に関する科目の充当について
7. 平成29年度後期学期授業時間割(案)について
8. 休業日の授業の実施について
9. 教養科目に係る「協定大学のサマースクールにおける学修」の単位認定について

◇第197回 図書館委員会

(審議事項)

1. 電子ジャーナル購入経費について

◇第2回 グローカル推進本部会議

5月10日(水)

(審議事項)

なし

◇第570回 役員会

5月11日(木)

(議事)

1. 第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について

◇第2回 部局長・部長会

5月11日(木)

(協議事項)

なし

◇第2回 教学委員会

5月16日(火)

(審議事項)

1. 学生表彰について
2. 平成29年度授業料免除に係る留年者等審査部会の委員の選出について

◇第571回 役員会

5月18日(木)

(議事)

1. 平成29年度分教員人事について
2. 職員の功労者表彰について
3. 学外者に対する感謝状の贈呈について
4. 業務達成基準適用事業に係る達成度等について

◇第159回 教育研究評議会

5月18日(木)

(審議事項)

なし

◇第2回入学試験専門委員会

5月24日(水)

<審議事項>

1. 地域科学部及び地域科学研究科入学者選抜基準の一部改正(案)について
2. 工学部一般入試入学者選抜基準の一部改正(案)について

◇第572回 役員会

5月25日(木)

(議事)

1. 平成29年度分教員人事について
2. 東海地区国立大学法人の大規模災害対応に関する協定書の締結について
3. 教育職員雇用申請について

## 主要日誌

月 日	行 事 名
5/ 3	事務系新任職員研修(人材)
8	第2回授業編成専門委員会
10	第2回岐阜大学グローバル推進本部会議
11	第570回 役員会
11	第2回 部局長・部長会
16	第2回 教学委員会 ランチタイムセミナー
17	げんざい未来塾入塾式 研究科委員会・教授会(医・地・教・工・応)
18	第571回 役員会 第159回 教育研究評議会
20	岐阜大学出前講座
24	第2回入学試験専門委員会 クリーンキャンパス(春) 郡上踊りワークショップ(国際) 教授会(留) 連合農学研究科セミナー
25	第572回 役員会
26	代議委員会(連獣)
28	FC岐阜共催「どろんこサッカー」